



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム柏尾の里

せせらぎ



施設長：下谷 信雄

高齢者の方の交通事故が増えています。

高齢者の方が交通事故の被害に遭われるケースが年々増加しています。

平成26年度 交通死亡事故に関するデータ（警視庁発表のデータより一部抜粋）

交通死亡事故者数	自動車運転中	自てん車乗用中
全体の数字 65歳以上の方	4,113人 2,193人(53%)	1,111人 428人(38%)
		540人 345人(63%)

近年では、高齢者の方が交通事故における加害者になってしまうケースも増えてきています。自動車に限らず自てん車でも、操作を誤って人等に接触してケガ等をさせてしまった場合、高額の賠償金を請求されるケースもあります。自動車や自てん車は生活に必要なものとは思います。しかし、高齢者は安全な乗用が難しくなっていることに自分では気付きづらい傾向にあるようです。自分の身を守るために、大切な人を悲しませないためにも、自分は大丈夫！！と思っていても、回りの方の意見も参考にしながら安全に交通しましょう。

広報誌せせらぎ 及び ホームページ情報

柏尾の里のホームページには、各事業のサービスの内容や料金、求人情報やPDF版せせらぎなど豊富なコンテンツで皆様をお待ちしております。また、ホームページからお問い合わせも可能となっておりますので、お忙しい方やちょっと聞いてみたいことなどもお気軽にお問い合わせください。

〒424-0009 静岡市清水区柏尾387番地の2
Tel054-347-5261 / Fax054-347-5262
<http://www.shimizufukushikai.com>
～介護が必要な方を応援します～
心と心のつながりを大切に



物品等寄贈ありがとうございます

皆様からのご支援、ご協力、誠にありがとうございます。

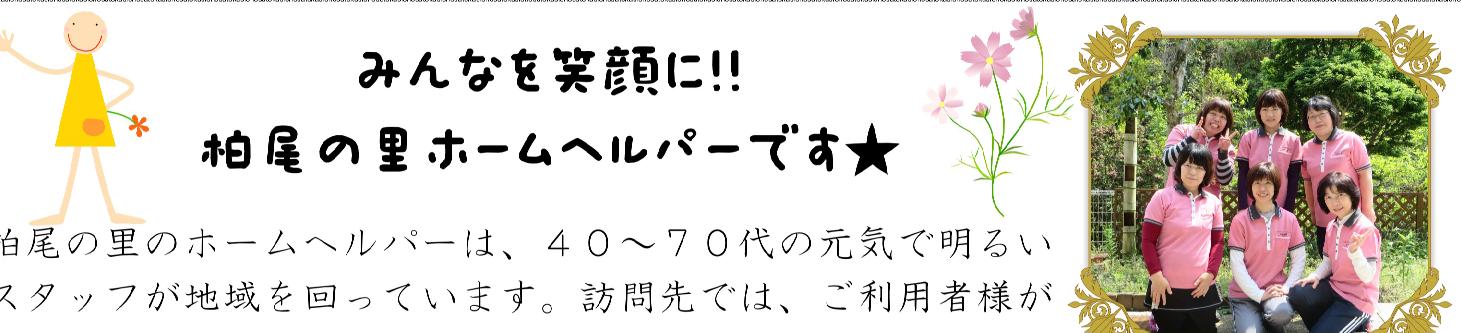
梅ヶ谷 直里様…リクライニング式車椅子を寄贈してくださいました。
すみれ会様…新聞紙で作ったゴミ袋を一年通じて寄贈してくださいました。
高部まち作りの会様…新聞紙で作ったゴミ袋を一年通じて寄贈してくださいました。
静岡市シルバー人材センター様…リハビリボール(七宝毬)を寄贈してくださいました。
押切 迫様…新聞紙で作ったゴミ袋を寄贈してくださいました。
草薙 長田様…ウエスを寄贈してくださいました。
辻 栄の会様…新聞紙で作ったゴミ袋を寄贈してくださいました。
柏尾 菅原様…新聞紙で作ったゴミ袋を寄贈してくださいました。
押切南S型デイサービス様…新聞紙で作ったゴミ袋を寄贈してくださいました。
瀬名 杉山様…ポータブルトイレを寄贈してくださいました。
鳥坂 栗田様…ウエスを寄贈してくださいました。
高部地区シニアクラブ連合会様…タオルを寄贈してくださいました。
鳥坂 望月様…衛生用品を寄贈してくださいました。
鳶山様…ステンドグラス製のクリスマスツリーとタペストリーを

寄贈してくださいました。

梅ヶ谷 土橋様…グラビノーバ(電子ピアノ)を寄贈してくださいました。
梅ヶ谷 清水様…衛生用品を寄贈してくださいました。
高部地区老人連合会…ほうきを寄贈してくださいました。
押切 岡田様…衛生用品を寄贈してくださいました。

この場をお借りして
心より御礼申し上げます。

※掲載の順番は平成26年4月より、寄贈いただいた日付順となっておりますので、ご了承ください。



柏尾の里のホームヘルパーは、40～70代の元気で明るいスタッフが地域を回っています。訪問先では、ご利用者様が色々なお話を聞かせてくれます。昔のお話、若いころの物のない時代のお話、苦労した頃のお話などなど…そんな中「この掃除機はもう30年以上も使っているのよ。」と伺い驚いたこともあります。今は何でも安く良いものが手に入りますが、その方は「でもまだ使えるから。」と家にあるすべてのものを上手に、大切に使っていらっしゃいます。お世話に訪問させていただいているわけですが、こちらが学ばせていただくことがたくさんあります。

幸せの形は人それぞれではありますが、柏尾の里ヘルパーは「笑顔」を大切にしています。笑うことは、健康維持にも効果があるとも言われておりますし、気持ちも若返るもので。いつでもみんなに笑顔を届けたい、そんなヘルパーステーションにしていきたいと思います。



高部地域包括支援センター

~いつまでも元気で過ごすために~

元気な方はより元気に

静岡市には、70歳以上であっても介護保険の「要介護」や「要支援」の認定を受けていない元気な方が約11万6千人います。元気な方々が元気なまま暮らし続けるにはどのようにしたらいいでしょうか。介護が必要な状態になる原因で最も多いのは、脳血管疾患です。しかし、歳を重ねるにつれて、転倒や骨折、関節疾患などが増えてきます。これは、不活発な生活による生活機能の低下（生活不活発病）によるものです。

そのような状態にならないように、皆さんも介護予防の取組みをしてみてはいかがでしょうか。まずは、自分の身の回りのことを自分でやってみることからはじめてみましょう。また、地域包括支援センターでは、静岡市で主催している介護予防プログラムの紹介などしております。「どんなことをやっているのかな?」「話を聞くだけでも良いのかな?」どちらもOKです。早速、相談してみましょう!

地域包括支援センター：地域住民の保健・福祉・医療の向上の為の支援や、要支援認定を受けた方の介護保険サービス利用のお手伝い等をします。

入所施設（福祉施設・短期入所）

みなさん、こんにちは。相談員の樋林です。新しい年度が始まり、介護保険の改正など各介護施設は大忙しです。それはさておき春を迎え活動しやすい時期となり、ご利用者様とこれから色々な活動を行っていきたいと思いますが、春になるまでの寒い時期にも様々な行事がありましたのでご紹介いたします！



高松宮妃お雛様展
毎年グランシップにて開催



柏尾の里のお雛様も
負けてはいません！



マル金農園にて苺狩り
自分で摘む苺の味は別格です



期日前投票所にて
国民の義務ですからね

居宅介護事業所 柏尾の里



柏尾の里の居宅介護事業所は、現在7名のケアマネジャーがあり、それぞれが担当のご利用者様のお宅に伺い、在宅での生活が継続できるように支援をさせて頂いております。

最近の傾向として、昔は自宅で最後を迎える方が多かったのですが、今は施設や病院で看取り介護を受ける方が8割以上とのことです。ご家族様の負担等を考えれば、それも良いことだと思います。しかし、今でもご利用者様の中には自宅で最後を迎える方もいらっしゃいます。そんな時、私達ケアマネジャーは、医療面を充実させるために、地域の先生と連携をとり、訪問看護の利用をしたり、清潔を維持するために訪問入浴や訪問介護の利用を行い、それらがチームとして連携していくけるよう調整などを行います。このように、ご本人様やご家族様の不安をできる限り和らげ、支えていくサービスを導入することがケアマネジャーの業務のひとつでもあります。

在宅で最後まで過ごされた方達のご家族様から、「眠るように苦しまずにいきました」という言葉をよく聞きます。お年寄りにとって、住み慣れた自宅で最後の時間を過ごしたいという気持ちは、ごく自然なことで、これも大切なことだと思います。

居宅介護支援事業所：介護支援専門員（ケアマネジャー）が、在宅にお住まいの方の生活や介護に関する相談を請け負う所です。

デイサービス 柏尾の里



こんにちは。つい先日まで咲いていた桜も新緑が目立つようになり、より一層暖かくなっていました。今年は残念ながら、雨の日が続いてしまいましたが、デイサービスでも桜見物にでかけ、皆様に喜んでいただきました。また、柏尾の里の敷地内にある河津桜もきれいに咲き、皆様と一緒に記念写真を撮りました。

レクでは、おかげさまで連日、賑やかで、笑いのある時間を楽しんで頂いております。今年度も、皆様が安心して、楽しく過ごせる場所を提供していきたいと思います。

デイサービス：日帰りでご利用頂くサービスです。ご自宅まで送迎いたします。入浴や食事、機能訓練などを行います。
一般型では主にグループ活動を、認知症型では、少人数での個別ケアを中心に行います。



柏尾の里 フットサルチーム 団員募集中！

こんにちは！ショートステイ相談員 平岡です。
柏尾の里のフットサルチームも活動を始めて一年以上経過いたしました。活動としては、清水トレーニングセンターにて隔週で近隣施設のチームと交流試合を行っています。季節ごとに大会も開かれ、柏尾の里は現在二連覇中です。写真には男性しか写っていませんが、女性メンバーもあります。住所年齢性別、一切不問です。軽く身体を動かしたいなあ…なんて思っていたソコの貴方！一度遊びにきてください。お気軽にどうぞ！

お問い合わせは柏尾の里 平岡まで。

～編集後記～
こんな細かい文字まで目を通していただきありがとうございます。読からず再び目を通していただける絵画を目指してこれから頑張って作っていきたいと思います。
冒頭で差設営からありましたが、今号より回答エリアを広げさせていただくことになりました。気合を入れるというものです。私が担当するようになって、5年、21号の発行となるわけですが、毎回毎回、モノ作りの難しさというものを満感しております。奥の駄の詰め合わせのような版面ではありますが、一冊でも多くてもらえて感謝感激です。また、読みにくかった版横から読みなぞ読みで、より良いモノを目指して頑張りますので、皆様よろしくお願い申し上げます。せせらぎ舎が当施設へのご意見、お問い合わせの際は、ホームページのお問い合わせ窓口をご活用ください。メールドレームは入力必須項目とさせていただいているのですが、お名前は伏せていただいています。皆様なども書いていただきやすいかと思います。柏尾の里では、地域やご利用の皆様から頭告白は、そのような状態にあることはお許しいただいていますが、大切なご意見として真摯に對応させていただきます。柏尾の里に成長のチャンスをみてくださるのなら、ひとつ皆様のお気持ちをお問い合わせ下さい。次回は7月で旬を予定しております。それではまたお会いする日まで。ありがとうございました。